

【自分の目標に向かって】

10月29日には、マラソン大会が行われました。マラソン大会を迎えるまでは、マラソン旬間があり、朝の時間は有志で、2時間目の休み時間は全校で、5分間走ろうということで取り組みました。「全校みんなで日本縦断を目指そう」という目標の下、毎日変わる掲示や表示を励みに練習に取り組みました。



子どもたちは大会当日、すばらしい秋晴れの中、元気いっぱいそれぞれのコースを駆け抜けました。



多くの保護者の皆様、地域の皆様に心温まる声援をたくさんいただき、自分の力を出し切る走りができた子が多くいました。また、PTAの役員の皆様には、コースのポイントに立ち安全誘導をしていただきました。ありがとうございました。

【2年生、郵便局へ】

11月5日に2年生は、上田郵便局へ見学に行きました。自動押印機や書状区分機が実際に動くところを間近で見て「すごい、すごい」と言葉にしながら真剣に見入っていました。また、郵便バイクやチルド車では、職員の方が車を揺らしてくれて、荷物の気分を味わうという体験もありました。感想発表の場面では「将来郵便局で働きたいです」という声もあり、子どもたちも郵便局の方も笑顔の生活科見学となりました。



【身近な工業施設に学ぶ】

11月11日には、5年生が社会見学に出かけました。5年生の社会科では、国土や産業について学習をします。そこで、農業にも工業にも関係のある藤原田の「松山株式会社（ニプロ）」へ出かけました。ニプロは、123年前の明治35年にできた会社であること、敷地は東京ドーム約3.8個分あることを聞き、



地域の企業のすごさを感じていました。現在では、トラクターの後ろにつけるロータリーなどの農業機械を製造している企業ということで、日本の食糧生産を支え、地域の環境保全等にも取り組んでいるニプロから、農業、工業、自然環境について学ぶことができました。

子どもたちは、農機具工場の組み立てラインや関連工場について、聞きたいことを積極的に質問するなど、興味をもって見聞きしてくることができました。

【1・2年生の焼き芋会】

11月12日、学校の校庭では、1・2年生の焼き芋会が行われました。畑でとれたさつまいもを、濡らした新聞紙とアルミホイルで包み、焼きあがるまでは校庭で遊びながらしっかりと体を動かして、楽しい時間を過ごしました。いざ、焼けたお芋を食べてみると、甘くホクホクで、大満足の笑顔がそこかしこに見られました。

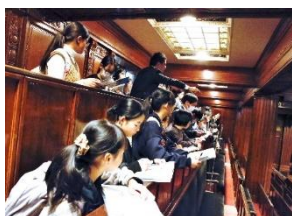


【空も表情もハレバレ～修学旅行～】

11月12日の午前6時が近づく頃、早朝にもかかわらず晴れ晴れとした顔で6年生が集まり、予報も晴天という最高の条件の中、修学旅行に出発しました。東京では、まず、国立科学博物館を訪れました。地球館と日本館のフロアを班別で巡り、多くのことを見聞したり、体験したりしました。続いて訪れた浅草寺はさすがに混んでおり、観光地の人の多さにも触れてきました。月島では楽しみにしていたもんじゃ焼きを味わって、笑顔での食事の時間を過ごしました。午後には、修学旅行ならではのANA機体整備工場に行きました。日頃、なかなか目にするのでできない大きな飛行機の機体など貴重なものを目にしたり、体験したりしてスケールの大きさに目を輝かせていました。工場の後は、水族館であるマクセルアクアパーク品川にいきました。季節柄、イルカショーで水しぶきが豪快に飛んでくるとは、いかなかったようですが、トンネルの水槽をはじめ各フロアで、水生生物が泳ぐ姿などを楽しみました。ホテルに荷物を置き、夕食はお台場でビュッフェを楽しみました。今秋一番の晴天と、現地でも言われるほどの好天の中、元気に1日目を終えました。



2日目も、はじめに訪れた国会議事堂で井出議員にサインを求める姿も見られるなど元気なスタートを切り、東京タワーでは展望で壮大な景色を味わい、お土産の買い物を楽しみました。東京ドームシティでは昼食とアトラクションを楽しみました。クラスの仲間、全員が乗りたいアトラクションに乗れるように協力しながら、東京で過ごす時間の締めくくりとしてドームシティを満喫していました。学校へは午後7時半頃の到着でしたが、バスから降りてくる6年生の表情からは、満足感や楽しくて仕方ないという様子が伝わってきました。きびきびと動く場面、状況に応じて考え動いた場面に支えられて、思い出に残る旅行となりました。



今回の旅行のことは一生忘れないでしょう。修学旅行でお世話になった多くの方々、温かく見守っていただいた保護者の皆様への感謝を忘れず、残りの小学校生活をより実りあるものにしてほしいと思います。

【人権教育参観日・人権講演会、ありがとうございました】

11月21日には、人権教育参観日がありました。多くの方にご参観にご来校いただき、ありがとうございました。授業では、意識や言動を振り返る学びもあれば、お互いの思いや考えを受け止めたり違いを認めたりする学びもあるなど、改めて「人権」を大切にするには多くのことが関連していると考えさせられました。講演にもありましたが、「自分を大切に



にする」ことは、「家族や周りの人を大切に」することにも繋がります。そして、「自分を大切に」のと同じように「周りの人も大切にしたい」と思います。当たり前のように、しかし、時に感じたり考えたりしながら磨き続けていくものであると考えます。学びが生活に反映されて、さらに居心地よい楽しい塩川小学校になっていくよう努めてまいりたいと思います。

【3・4・5・6年生、FAタイムがスタート】

11月25日には、3～6年生が、自分がやりたいことを追究するFAタイムが始まりました。学ぶ場所に着いて、時間になると、一人ひとりが思い思いに活動を展開していきます。お家の方々のご協力もあり、道具や材料も整い、子どもたちは自分のやりたいことに向き合う時間を



過ごしました。イメージ通り活動が進んだ子もそうでない子も、自分が目指すもの、願う姿に向かって「次」のFAタイムを迎えてほしいと願います。次回は来週12月2日になります。保護者の皆様には、引き続き、材料や道具などのご準備をいただくなど、多くのご支援をいただきますが、ご協力の程、よろしくお願いします。

